

令和5年度「未来の技能者育成事業」体験授業実施結果報告書

2023.12.22(金)

事業コード	23-G-04	学校名	岐阜県立岐阜聾学校小学部	住所	岐阜市加納西丸町1丁目74番地
実施日	8月30日(水)9:30~11:45			受講児童生徒数	10名(5年9名/6年1名)
開講職種数	1職種	指導者数	3名	参観保護者数	0名

学校アンケートの結果

- 体験授業全体を通して、満足していただける内容となっていましたか(4選択肢の中から1つを選択)
 - ①多くの児童生徒が、講話に傾聴し、積極的にものづくり活動に取り組むなど、大変満足できる内容であった
- 今回の体験授業の感想、および貴校の児童生徒が将来技能者を目指すに当たっての課題や、ご意見があればお聞かせください
 - - ・講話で、写真を多く使った説明をしていただき、イメージがもちやすくなりやすかった。また、訓練校生の動画もあり、職人になるために努力する姿を知ることができた。児童も観終わった後、拍手をしていた。
 - ・一人ひとりに道具を用意していただき、待ち時間がなく、じっくり体験活動ができてよかった。職人さんにアドバイスをいただきながら、試行錯誤して活動する姿が真剣で、良い体験になった。
 - ・聴覚に障害がある児童らにとって、まずは言語力を身につけ、コミュニケーション力を高めることが大切であると感じている。また、小学部の時から、体力、集中力がつくような取組も必要だと感じている。

会場担当教員アンケートの結果(1会場の先生)

- この体験授業にて児童生徒にもものづくりの魅力や意義が伝わったと思いますか(4選択肢の中から1つを選択)
 - ①大変よく伝わった →
 - ②ある程度伝わった →
 - ③あまり伝わらなかった →
 - ④全く伝わらなかった →
- 児童生徒の皆さんが技能者を目指すに当たっての課題と思われることを自由にお書きください
 - - ・本校では1職種のみ実施につき、学校アンケートの回答に同じ。(以上、左官会場)

指導者アンケートの結果(1職種の各代表)

- 今回の体験授業は指導者として満足できる内容になったと思いますか(4選択肢の中から1つを選択)
 - - ①多くの児童生徒が、講話に傾聴し、積極的にものづくり活動に取り組むなど、大変満足できる内容であった
 - ②興味関心を示さない児童生徒も少しはいたが、概ね満足できる内容であった
 - ③興味関心を示さない児童生徒が多く、あまり満足できる内容ではなかった
 - ④ほとんどの児童生徒が興味関心を示さず、まったく満足できる内容ではなかった
- 今回の体験授業の感想および、今後の業界における人材育成の課題についてお聞かせください。また、その課題の解決に関して、この体験授業の中でさらなる要望がもしありましたら、お聞かせください
 - - ・初めのうちは材料をコテに取ることも苦労していた子どもたちが、体験中にコツをつかみ壁を塗り進め、「綺麗に塗る」「薄く塗る」までたどり着いた子どももいた。初めての体験・挑戦に目を輝かせていた。集中して取り組む良い時間が過ごせたのではないかと思います。
 - ・授業の始めに「左官」を既に知っていると答えた児童は10人中1人だった。この体験を通じ「ものづくり」「技能」に関心を持ってもらえたことと思う。また将来の職業選択の際に「左官」を選択肢のひとつとして考えていただけるようになるなら嬉しいことである。当事業の継続・拡充を願う(左官職種)

会場別の指導者数・受講者数・児童生徒アンケートの結果

【児童生徒 アンケートの質問】 今回の体験授業全体を通して、どれくらい満足されましたか

	左官		合計(左:人 右:%)
指導者数	3		3
受講児童生徒数	10		10
回答	とても満足した	8	8 80.0
	ある程度満足した	1	1 10.0
	あまり満足できなかった	1	1 10.0
	満足できなかった	0	0 0.0
	合計	10	10 100

左官会場の様子



先生の感想

- ・体験の時間をしっかりとっていただけたので、何度も挑戦して達成感があつたようでした。
- ・実際に体験させていただいたら、思っていたよりも難しかったようで、「やっぱりプロの職人さんはすごい。」と言っていました。とても貴重な体験をさせていただけてよかったと思います。
- ・資料に画像を多く使用して作成していただき、児童にはわかりやすくイメージしやすかったです。また、動画もあったので、より実際の様子に分かってよかったです。また、講義の時、実物の「こて」や「泥だんご」などを触らせてもらえたこともよかったです。
- ・実技では、一人ずつ作業できるようにすべて用意していただき、待つ時間がなく、時間を有効に使って体験ができてよかったです。長い時間かけて一人で仕上げる作業(仕事)の一端を経験できたことで、働くことの大変さや体力が必要であることなど実感でき、充実した時間になりました。

児童生徒の感想

- ・左官職人さんが作った物は、壁と床だけでなく、エクステリア、かまど、光る泥だんごなどもあるということが分かりました。
- ・塗る物によって、コテの種類や材料の種類を変えているということが分かりました。また、左官の仕事は体力がいるということがよく分かりました。
- ・壁塗りを1時間に30回も、塗ってはがすを繰り返して訓練している映像を見て、すごいと思いました。
- ・壁塗りは機械でやっているものと思っていたが、人の手で行っていることに驚きました。
- ・コテとコテ板の動かし方が分かって、塗ることができるようになって、面白く、楽しかったです。
- ・左官体験をして、とても楽しかったです。実際に塗れたことが楽しかったです。壁の角の部分を上げるところが難しかったです。腕を上げたまま作業を続けたので、腕がとても大変でした。初めてやったら、塗るのがとても難しかったです。
- ・壁塗りの厚さを2mm程度にすると一番難しかったです。
- ・体験を集中してやっていて、塗っている時間が短く感じました。もっと、ずっとやりたい気持ちでした。